

# 令和4年度生涯スポーツ功労者大臣表彰を受賞!

受賞者：大垣市体育連盟 副会長 田中 勝英



本連盟の田中勝英副会長は、長きにわたり岐阜県並びに大垣市アーチェリー協会の会長、大垣市軟式野球連盟副会長、(公財)大垣市体育連盟副会長などの要職を務められ、スポーツの普及振興及び競

技力向上に尽力された功績により、このほど文部科学大臣から令和4年度生涯スポーツ功労者表彰を受けられました。おめでとうございます!

☆体育連盟副会長を訪ねて☆

## 健康を維持するために必要なもの

大垣市体育連盟 副会長 浅野 康博



### ◎青少年時代のスポーツとの関わりについてお聞かせください。

私は安八町出身で、小学生の頃は住んでいた地域にスポーツ少年団などが無かったこともあり、特定のスポーツは行っていませんでした。そのため、学校から帰ってくると荷物を投げ出して、日が暮れるまで、神社の境内で三角ベース野球やローラースケートをして遊んでいましたね。他には、友達と一緒に自転車で地域を探索していました。夕方のチャイムが鳴るギリギリまで遊んでいた小学生時代でした。

中学生になってからは、バスケットボール部に3年間所属していました。そこまで強かったわけではないですが、一生懸命やっていましたね。高校生の頃も1年間バスケットボール部に所属していました。

### ◎現在行っているスポーツはありますか。

1週間に1回水泳をしています。1時間ぐらい泳いでいますね。実は私、元々カナヅチで、学生時代の体育の授業では全然泳げませんでした。しかし、30代になり、体を動かさないといけないと思い、全身を使って運動ができる水泳を始めました。自分で練習を積み重ねていき、平泳ぎだけですが、1kmほど泳げるようになりました。

他には、サイクリングを夫婦2人で楽しんでいます。新型コロナウイルス感染症が流行し、やる事が制限されていたこともあり、昨年、スポーツバイクを買ってサイクリングを始めました。涼しい時期に月1回ぐらい遠出をしており、千代保稲荷神社などにも行きました。

### ◎これまでに一番印象に残っていることは何ですか。

生涯で最も体を動かして、継続的に運動したことを考えると、高校生の頃の自転車通学が一番印象に残っていますね。私は高校生の頃、大垣西高校に通ってい

ました。当時、住んでいたのが安八町の南の方で、路線バスの方が通学に時間がかかったため、片道14kmぐらいの道のりを雨・風・雪の日も3年間自転車で通学しました。そのおかげで体力がついたこともあり、当時は風邪などもひかなかったので、高校3年間で遅刻した日は1日だけでした。今となっては筋力が落ちてしまいましたが、40歳頃までは筋力があっただろうだと思います。

今振り返ると、よく自転車で3年間通ったと思います。当時は、若かったので苦にならなかったですね。通学路は、揖斐川を越えないといけなかったため、大きな坂道があり、当時はいつもの道のりでしたが、今では登れないですね(笑)

### ◎大垣市のスポーツ振興についてお考えなどありますか。

大垣市体育連盟は「暮らしにスポーツのある都市(まち)大垣」を目指していますよね。現在、ダイバーシティ(多様性)が、企業や世間でも評価されてきている中で、スポーツがうまくない人や、障がいのある人、若い人から高齢者の人までのいろいろな人が、いつでもどこでも誰とでもスポーツが行えて、スポーツに関われる環境ができれば良いと思います。

### ◎浅野副会長にとってスポーツとは・・・

私にとってのスポーツとは、身近にあり、気軽にできて、『健康を維持するために必要なもの』だと思っています。若い頃は、体を鍛えること、上達すること、目標を設定し自己実現すること等の目的があったと思います。しかし、今の年齢になって思うことは、健康はお金では買えないということ。スポーツは健康を守るために欠かせないものであることを改めて実感しました。

インタビュアー：スポーツ広報委員会 田中委員長